

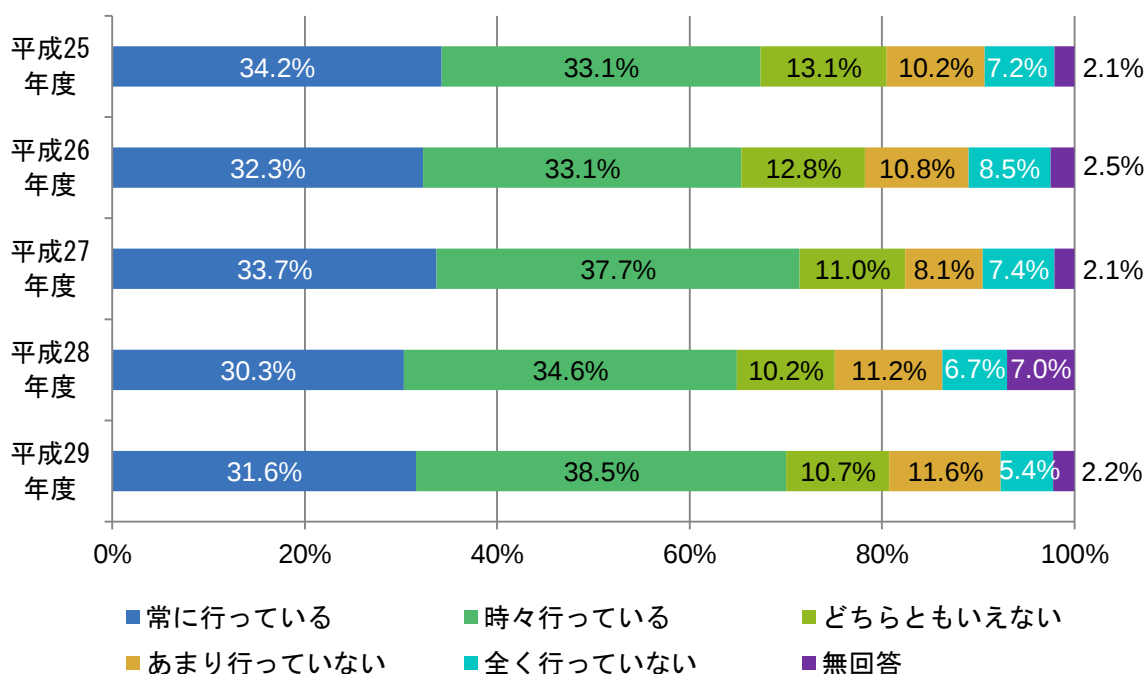
■「ひとづくりプロジェクト」について

問5. 日ごろ、環境保全のため次問（問5－1.）のような実践活動を行っていますか。
（1つだけ）

「時々行っている」が、38.5%と最も高く、次いで「常に行っている」が31.6%、「あまり行っていない」が11.6%となっている。

前回調査と比較すると、「常に行っている」と「時々行っている」を合わせた割合は70.1%で、5.2ポイント上昇している。

過去5年間の推移では、「常に行っている」、「時々行っている」と回答した割合が平成25年度の67.3%から平成29年度では70.1%へと上昇している。



【回答者の属性別にみた結果】

性別：「常に行っている」と「時々行っている」を合わせた割合は、女性74.5%、男性66.5%で、女性の方が高くなっている。

年代別：「常に行っている」と「時々行っている」を合わせた割合は、40歳代が77.6%と最も高く、次いで60歳代（73.2%）、50歳代（72.9%）となっている。

地区別：「常に行っている」と「時々行っている」を合わせた割合は、中央区が74.3%と最も高く、次いで西区（71.7%）、北区（69.4%）となっている。

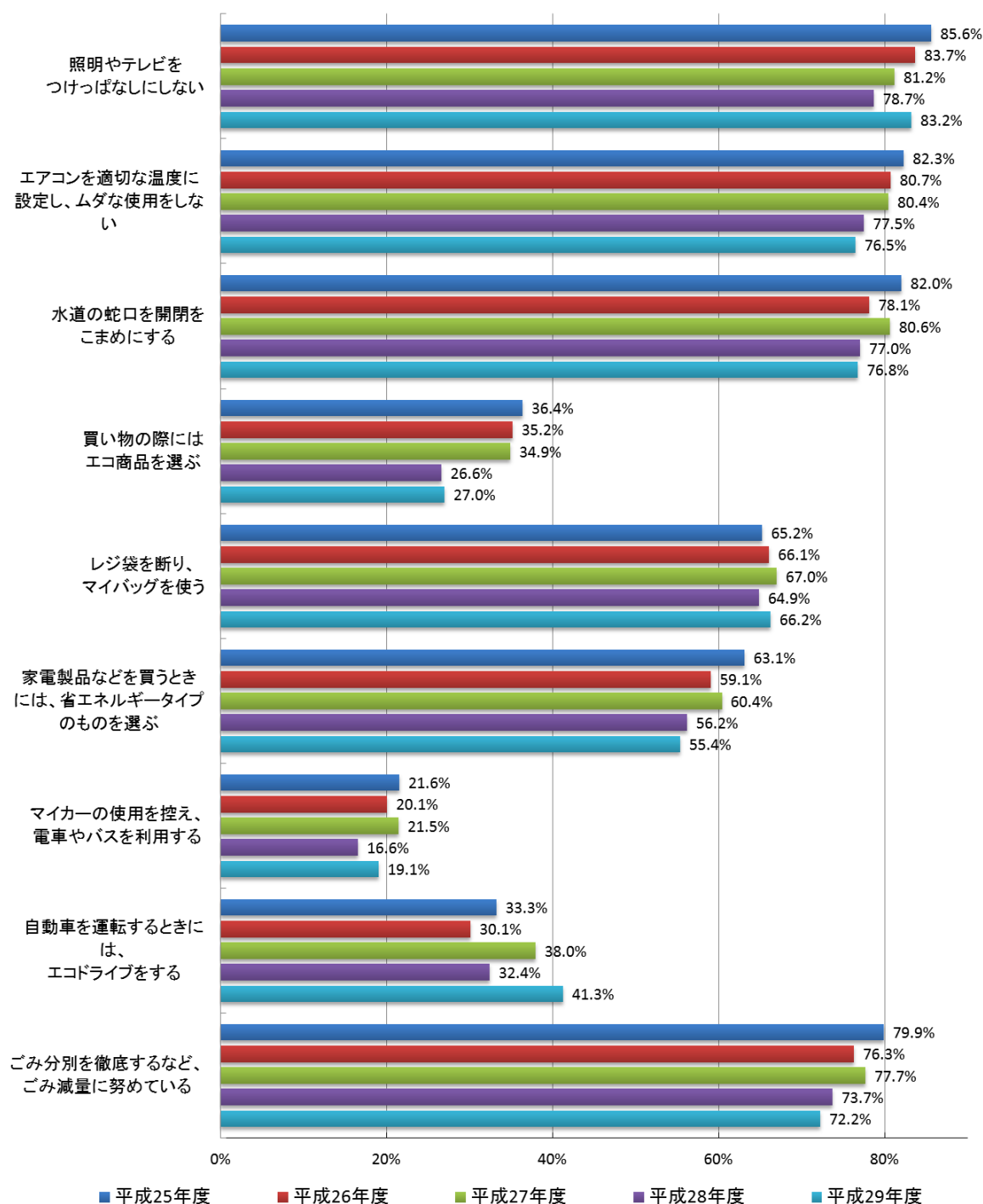
■属性別回答

	合計	常に行っている	時々行っている	どちらともいえない	あまり行っていない	全く行っていない	無回答
全体	811	31.6%	38.5%	10.7%	11.6%	5.4%	2.2%
性別							
男性	421	27.3%	39.2%	13.3%	12.8%	5.5%	1.9%
女性	384	36.7%	37.8%	7.3%	10.4%	5.5%	2.3%
年齢別							
20歳代	69	20.3%	52.2%	5.8%	15.9%	4.3%	1.4%
30歳代	128	28.1%	43.0%	10.2%	14.1%	4.7%	0.0%
40歳代	125	32.8%	44.8%	14.4%	4.8%	3.2%	0.0%
50歳代	118	31.4%	41.5%	9.3%	12.7%	3.4%	1.7%
60歳代	168	36.9%	36.3%	8.3%	11.3%	6.0%	1.2%
70歳代	138	31.9%	29.0%	12.3%	12.3%	8.7%	5.8%
80歳代	60	36.7%	21.7%	11.7%	13.3%	8.3%	8.3%
職業別							
会社員	323	27.2%	45.2%	9.9%	13.3%	4.3%	0.0%
自営業	56	28.6%	35.7%	10.7%	14.3%	7.1%	3.6%
農林漁業	4	25.0%	50.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%
公務員	57	35.1%	43.9%	10.5%	7.0%	0.0%	3.5%
学生	7	42.9%	28.6%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%
無職	268	34.3%	29.9%	12.3%	10.4%	9.0%	4.1%
その他	89	39.3%	38.2%	6.7%	10.1%	2.2%	3.4%
地区別							
中央区	206	29.6%	44.7%	8.3%	11.7%	4.9%	1.0%
東区	211	34.1%	33.6%	12.8%	12.3%	4.3%	2.8%
西区	99	24.2%	47.5%	7.1%	8.1%	10.1%	3.0%
南区	131	31.3%	37.4%	10.7%	13.7%	6.1%	0.8%
北区	150	36.7%	32.7%	11.3%	10.7%	4.7%	4.0%

問5-1. (問5. で「全く行っていない」以外を選択された方) 環境保全の実践項目の中で、行っていることをすべて選んでください。(いくつでも可)

問5. で「全く行なっていない」及び無回答を除く749人が、環境保全のために実践していることについては、「照明やテレビをつけっぱなしにしない」が83.2%で最も高く、次いで、「水道の蛇口の開閉をこまめにする」が76.8%、「エアコンを適切な温度に設定し、ムダな使用をしない」が76.5%となっている。

前述については、前回調査と比較すると「照明やテレビをつけっぱなしにしない」のみ増加しているが、平成25年度からの推移とすると減少傾向にある。



【回答者の属性別にみた結果】

性別：男女いずれも、「照明やテレビをつけっぱなしにしない」が最も高くなっている。なお、「自動車を運転するときには、エコドライブをする」を除くすべての項目で、女性の方が男性よりも回答割合が高くなっている。

年代別：「照明やテレビをつけっぱなしにしない」が20歳代、30歳代、60歳代、70歳代、80歳代で最も高くなっている。40歳代、50歳代は「水道の蛇口の開閉をこまめにする」が最も高くなっている。

地区別：全項目の合計割合は、西区、北区、中央区の順に高くなっている。

■属性別回答

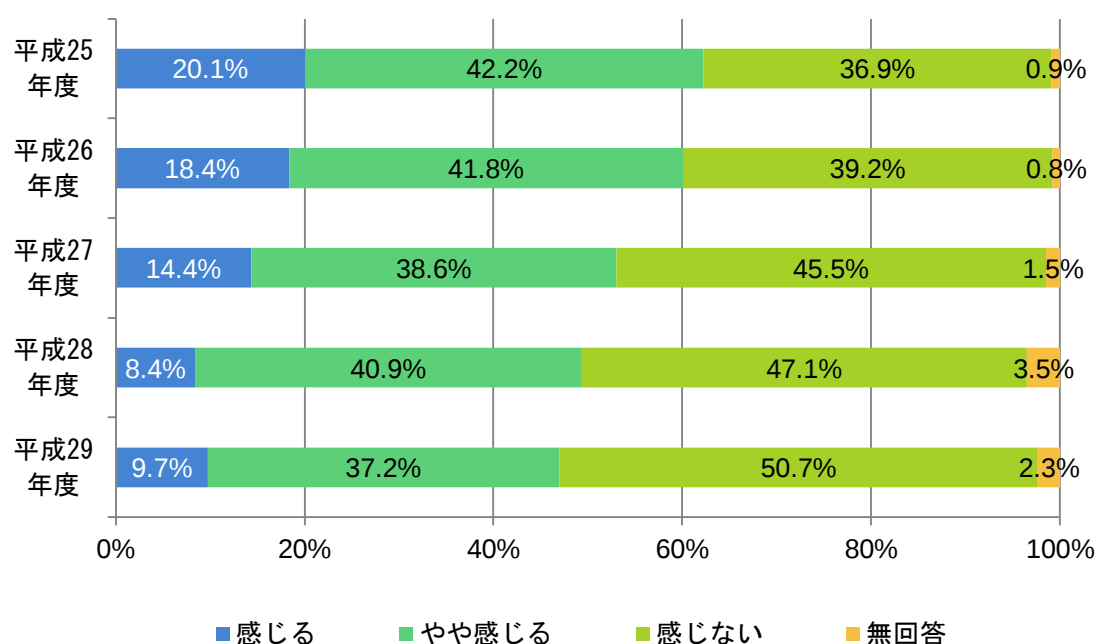
	合計	照明やテレビをつけっぱなしにしない	エアコンを適切な温度に設定し、ムダな使用をしない	水道の蛇口の開閉をこまめにする	買い物の際にはエコ商品を選ぶ	レジ袋を断り、マイバッグを使う	家電製品などを買うときは、省エネルギータイプを選ぶ	マイカーの使用を控え、電車やバスを利用する	自動車を運転するときには、エコドライブをする	ごみ分別を徹底するなど、ごみ減量に努めている
全体	749	83.2%	76.5%	76.8%	27.0%	66.2%	55.4%	19.1%	41.3%	72.2%
性別										
男性	390	81.8%	72.3%	73.8%	19.7%	54.4%	52.1%	15.4%	45.4%	70.0%
女性	354	84.5%	81.1%	79.9%	35.3%	79.4%	59.3%	23.2%	36.7%	75.1%
年齢別										
20歳代	65	76.9%	67.7%	60.0%	12.3%	60.0%	29.2%	20.0%	33.8%	50.8%
30歳代	122	79.5%	76.2%	68.9%	19.7%	62.3%	49.2%	11.5%	44.3%	52.5%
40歳代	121	78.5%	71.9%	79.3%	28.1%	66.9%	59.5%	14.0%	41.3%	71.1%
50歳代	112	81.3%	74.1%	82.1%	33.0%	75.0%	63.4%	17.0%	53.6%	75.0%
60歳代	156	85.3%	77.6%	73.1%	31.4%	64.1%	61.5%	16.0%	44.2%	82.7%
70歳代	118	91.5%	86.4%	89.8%	28.0%	66.9%	54.2%	31.4%	35.6%	89.0%
80歳代	50	88.0%	78.0%	80.0%	34.0%	68.0%	62.0%	34.0%	20.0%	76.0%
職業別										
会社員	309	79.3%	72.5%	74.8%	24.6%	61.5%	55.0%	14.9%	46.9%	65.4%
自営業	50	76.0%	80.0%	76.0%	36.0%	64.0%	54.0%	14.0%	46.0%	78.0%
農林漁業	4	75.0%	75.0%	75.0%	25.0%	75.0%	50.0%	0.0%	25.0%	100.0%
公務員	55	83.6%	67.3%	72.7%	25.5%	72.7%	50.9%	12.7%	43.6%	67.3%
学生	7	57.1%	71.4%	57.1%	14.3%	100.0%	14.3%	0.0%	14.3%	42.9%
無職	233	88.4%	82.0%	80.3%	29.6%	68.7%	57.9%	27.9%	35.2%	81.5%
その他	84	88.1%	81.0%	79.8%	26.2%	72.6%	57.1%	20.2%	36.9%	75.0%
地区別										
中央区	194	83.0%	74.2%	82.5%	23.2%	68.6%	54.6%	26.3%	34.5%	70.6%
東区	196	80.1%	75.0%	74.5%	32.7%	66.3%	53.6%	16.8%	45.9%	70.9%
西区	86	87.2%	81.4%	72.1%	29.1%	69.8%	64.0%	24.4%	48.8%	75.6%
南区	122	82.0%	73.8%	73.0%	21.3%	63.9%	53.3%	9.0%	44.3%	69.7%
北区	137	86.1%	81.8%	78.8%	29.2%	64.2%	57.7%	18.2%	36.5%	77.4%

問 6. 環境について学ぶ機会（学習会やイベント等）が増えてきたと感じますか。（1つだけ）

「感じない」が、50.7%と最も高く、次いで「やや感じる」が37.2%、「感じる」が9.7%となっている。

前回調査と比較すると、「感じる」と「やや感じる」を合わせた割合は46.9%で、2.4ポイント減少している。

過去5年間の推移では、「感じる」と「やや感じる」を合わせた割合が平成25年度の62.3%から平成29年度では46.9%まで毎年減少しており、学習会やイベント等の機会が十分ではないと感じている市民が多くなってきていることがうかがえる。



【回答者の属性別にみた結果】

性別：「感じる」と「やや感じる」を合わせた割合は、女性49.0%、男性45.3%で、女性のほうが高くなっている。

年代別：「感じる」と「やや感じる」を合わせた割合は、70歳代が57.2%と最も高く、次いで50歳代（52.6%）、40歳代（51.2%）となっている。

地区別：「感じる」と「やや感じる」を合わせた割合は、東区が50.3%と最も高く、次いで南区（47.4%）、北区（46.0%）となっている。

■属性別回答

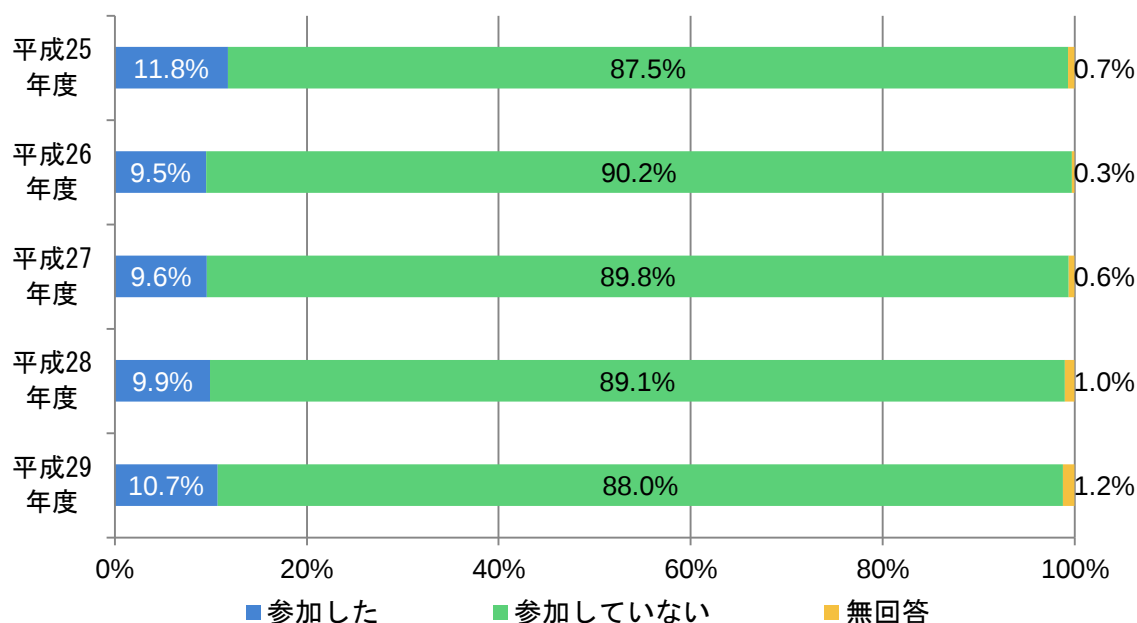
	合計	感じる	やや感じる	感じない	無回答
全体	811	9.7%	37.2%	50.7%	2.3%
性別					
男性	421	9.0%	36.3%	53.2%	1.4%
女性	384	10.7%	38.3%	47.9%	3.1%
年齢別					
20歳代	69	5.8%	21.7%	69.6%	2.9%
30歳代	128	6.3%	26.6%	64.8%	2.3%
40歳代	125	7.2%	44.0%	48.8%	0.0%
50歳代	118	10.2%	42.4%	47.5%	0.0%
60歳代	168	10.7%	38.7%	50.0%	0.6%
70歳代	138	12.3%	44.9%	37.0%	5.8%
80歳代	60	18.3%	31.7%	41.7%	8.3%
職業別					
会社員	323	8.0%	36.8%	54.2%	0.9%
自営業	56	7.1%	39.3%	51.8%	1.8%
農林漁業	4	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
公務員	57	8.8%	43.9%	45.6%	1.8%
学生	7	0.0%	42.9%	57.1%	0.0%
無職	268	12.7%	38.4%	44.8%	4.1%
その他	89	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地区別					
中央区	206	10.2%	34.5%	53.9%	1.5%
東区	211	8.1%	42.2%	46.9%	2.8%
西区	99	8.1%	37.4%	52.5%	2.0%
南区	131	9.2%	38.2%	51.9%	0.8%
北区	150	12.7%	33.3%	49.3%	4.7%

問7. この1年以内で、環境に関する学習会やイベント等に参加しましたか。(1つだけ)

「参加していない」が88.0%と「参加した」の10.7%を大きく上回っている。

前回調査と比較すると、「参加した」の割合は0.8ポイント上昇している。

過去5年間の推移では、それほど大きな変動は見られない。



【回答者の属性別にみた結果】

性別：「参加した」は、男性12.1%、女性9.1%で、男性の方が高くなっている。一方で、「参加していない」は、女性89.6%、男性86.9%で女性の方が高くなっている。

年代別：「参加した」は、40歳代が14.4%と最も高く、次いで60歳代（13.1%）、70歳代（13.0%）となっている。

地区別：「参加した」は、西区が18.2%と最も高く、次いで東区（10.4%）、北区（10.0%）となっている。

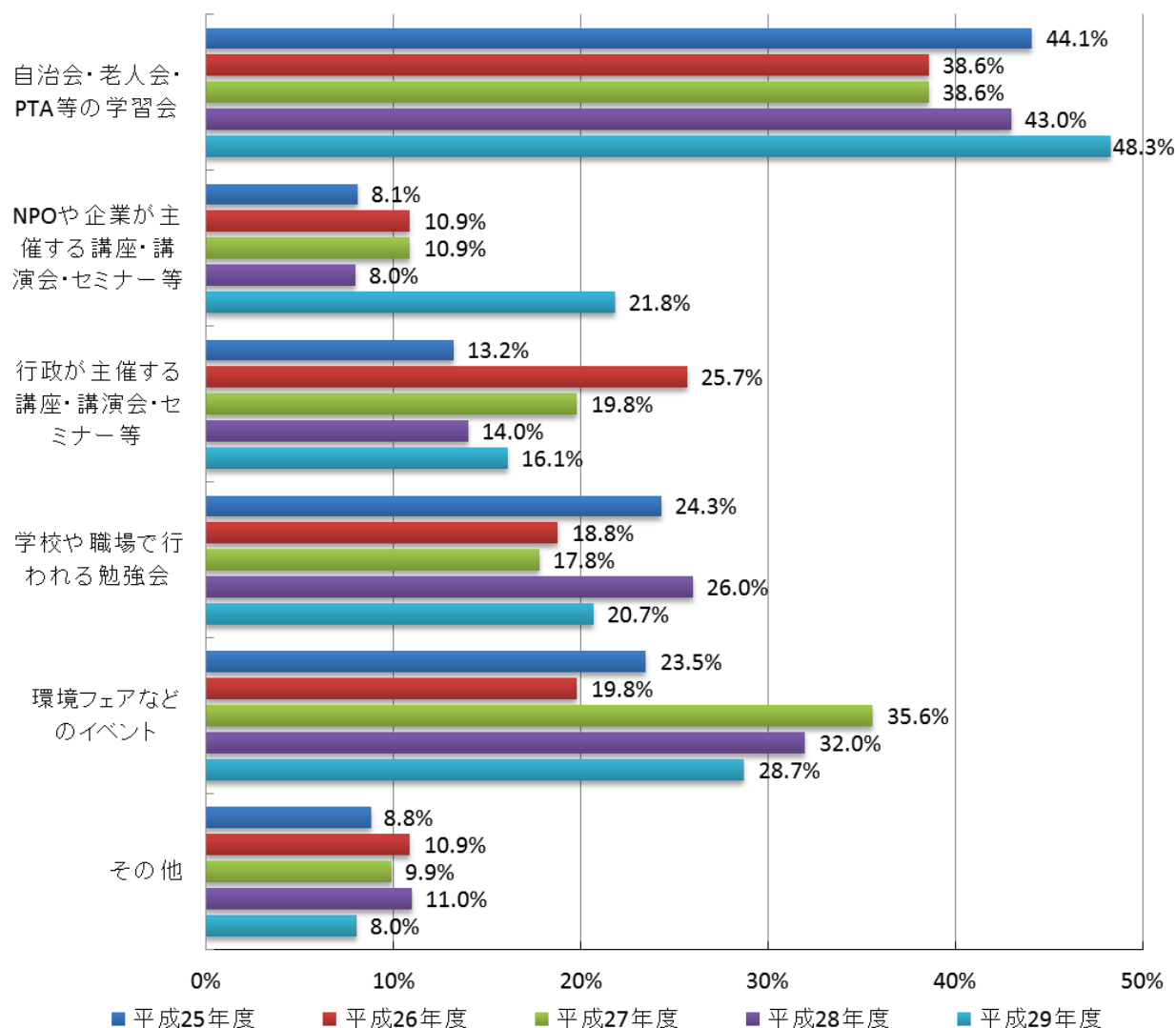
■属性別回答

	合計	参加した	参加していない	無回答
全体	811	10.7%	88.0%	1.2%
性別				
男性	421	12.1%	86.9%	1.0%
女性	384	9.1%	89.6%	1.3%
年齢別				
20歳代	69	7.2%	92.8%	0.0%
30歳代	128	3.9%	96.1%	0.0%
40歳代	125	14.4%	85.6%	0.0%
50歳代	118	9.3%	89.8%	0.8%
60歳代	168	13.1%	86.9%	0.0%
70歳代	138	13.0%	84.1%	2.9%
80歳代	60	11.7%	80.0%	8.3%
職業別				
会社員	323	9.3%	90.4%	0.3%
自営業	56	14.3%	83.9%	1.8%
農林漁業	4	0.0%	100.0%	0.0%
公務員	57	8.8%	91.2%	0.0%
学生	7	0.0%	100.0%	0.0%
無職	268	11.6%	85.8%	2.6%
その他	89	13.5%	85.4%	1.1%
地区別				
中央区	206	9.7%	89.8%	0.5%
東区	211	10.4%	87.7%	1.9%
西区	99	18.2%	81.8%	0.0%
南区	131	7.6%	92.4%	0.0%
北区	150	10.0%	86.7%	3.3%

問7-1. (問7. で「参加した」と答えられた方) どのような環境に関する学習会やイベント等に参加しましたか。(複数回答可)

問7. で「参加した」と回答した87人については、「自治会・老人会・PTA等の学習会」が48.3%と最も高く、次いで「環境フェアなどのイベント」が28.7%、「NPOや企業が主催する講座・講演会・セミナー等」が21.8%となっている。

前回調査との比較や過去5年間の推移では、「自治会、老人会、PTA等の学習会」、「NPOや企業が主催する講座・講演会・セミナー等」が前回調査から増加しており、平成25年度と比較しても増加している。



【回答者の属性別にみた結果】

性別：「自治会・老人会・PTA等の学習会」、「行政が主催する講座・講演会・セミナー等」、「環境フェアなどのイベント」は、男性の方が女性よりも回答割合が高くなっている一方で、「NPOや企業が主催する講座・講演会・セミナー等」、「学校や職場で行われる勉強会」は、女性の方が男性よりも回答割合が高くなっている。

年代別：「自治会・老人会・PTA等の学習会」、「NPOや企業が主催する講座・講演会・セミナー等」、「行政が主催する講座・講演会・セミナー等」は80歳代が最も高く、「学校や職場で行われる勉強会」は50歳代が、「環境フェアなどのイベント」は30歳代が最も高くなっている。

地区別：「自治会・老人会・PTA等の学習会」、「NPOや企業が主催する講座・講演会・セミナー等」は南区が最も高く、「行政が主催する講座・講演会・セミナー等」、「環境フェアなどのイベント」は東区が、「学校や職場で行われる勉強会」は西区が最も高くなっている。

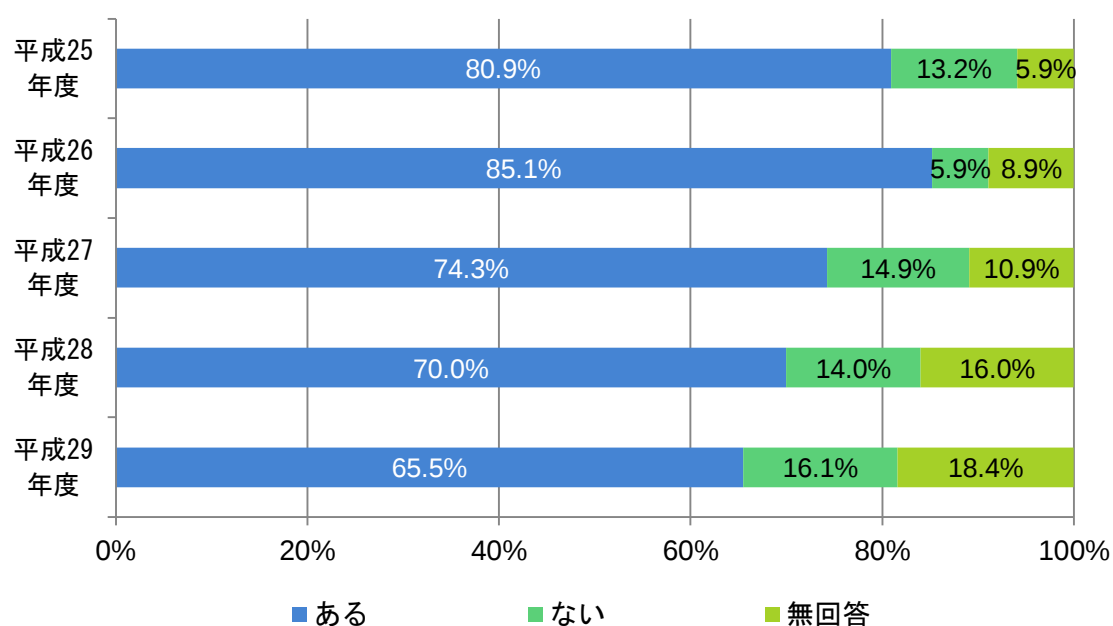
■属性別回答

	合計	自治会、 A等の学習会、 PTA	NPOや企業が 主催する講座・ 講演会・セミナー 等	行政が主催する 講座・講演会・ セミナー等	学校や職場で 行われる勉強会	環境 フェアなどの イベント	その他
全体	87	48.3%	21.8%	16.1%	20.7%	28.7%	8.0%
性別							
男性	51	54.9%	17.6%	23.5%	9.8%	29.4%	2.0%
女性	35	40.0%	28.6%	5.7%	37.1%	28.6%	14.3%
年齢別							
20歳代	5	0.0%	20.0%	0.0%	40.0%	40.0%	40.0%
30歳代	5	20.0%	20.0%	0.0%	20.0%	60.0%	20.0%
40歳代	18	33.3%	22.2%	16.7%	27.8%	33.3%	5.6%
50歳代	11	36.4%	0.0%	9.1%	45.5%	18.2%	9.1%
60歳代	22	50.0%	27.3%	13.6%	18.2%	36.4%	0.0%
70歳代	18	77.8%	22.2%	22.2%	5.6%	16.7%	5.6%
80歳代	7	85.7%	42.9%	42.9%	0.0%	14.3%	0.0%
職業別							
会社員	30	36.7%	16.7%	10.0%	30.0%	33.3%	10.0%
自営業	8	0.0%	37.5%	25.0%	12.5%	37.5%	12.5%
農林漁業	0	—	—	—	—	—	—
公務員	5	20.0%	0.0%	0.0%	80.0%	20.0%	0.0%
学生	0	—	—	—	—	—	—
無職	31	74.2%	29.0%	19.4%	3.2%	25.8%	3.2%
その他	12	58.3%	16.7%	25.0%	25.0%	25.0%	8.3%
地区別							
中央区	20	30.0%	25.0%	10.0%	20.0%	15.0%	20.0%
東区	22	54.5%	18.2%	27.3%	9.1%	40.9%	0.0%
西区	18	55.6%	16.7%	5.6%	33.3%	27.8%	11.1%
南区	10	60.0%	30.0%	0.0%	20.0%	30.0%	0.0%
北区	15	53.3%	20.0%	26.7%	26.7%	26.7%	0.0%

問7-2. (問7. で「参加した」と答えられた方) 参加したことによって、環境保全のために実践するようになった行動(活動)はありますか。また、あるとしたらどういったことですか。(1つだけ)

問7. で「参加した」と回答した87人については、「ある」が65.5%と、「ない」の16.1%を大きく上回っている。

しかしながら、前回調査や過去5年間の推移を見ると、「ある」が平成25年度の80.9%から平成29年度は65.5%と減少している。



回答者の属性別にみた結果】

性別：「ある」は、男性66.7%、女性62.9%で、男性の方が高くなっている。一方で、「ない」は、女性20.0%、男性13.7%で、女性の方が高くなっている。

年代別：「ある」は、50歳代が90.9%、次いで40歳代(72.2%)、60歳代(63.6%)となっている。

地区別：「ある」は、中央区が85.0%、次いで西区(66.7%)、北区(60.0%)となっている。

【参考】

実践している内容

- ・ 節水、節電、食糧を無駄にしない、不用品をリサイクルにまわす。
- ・ エコバッグの活用、ごみの減量、清掃作業への参加、竹林の伐採。

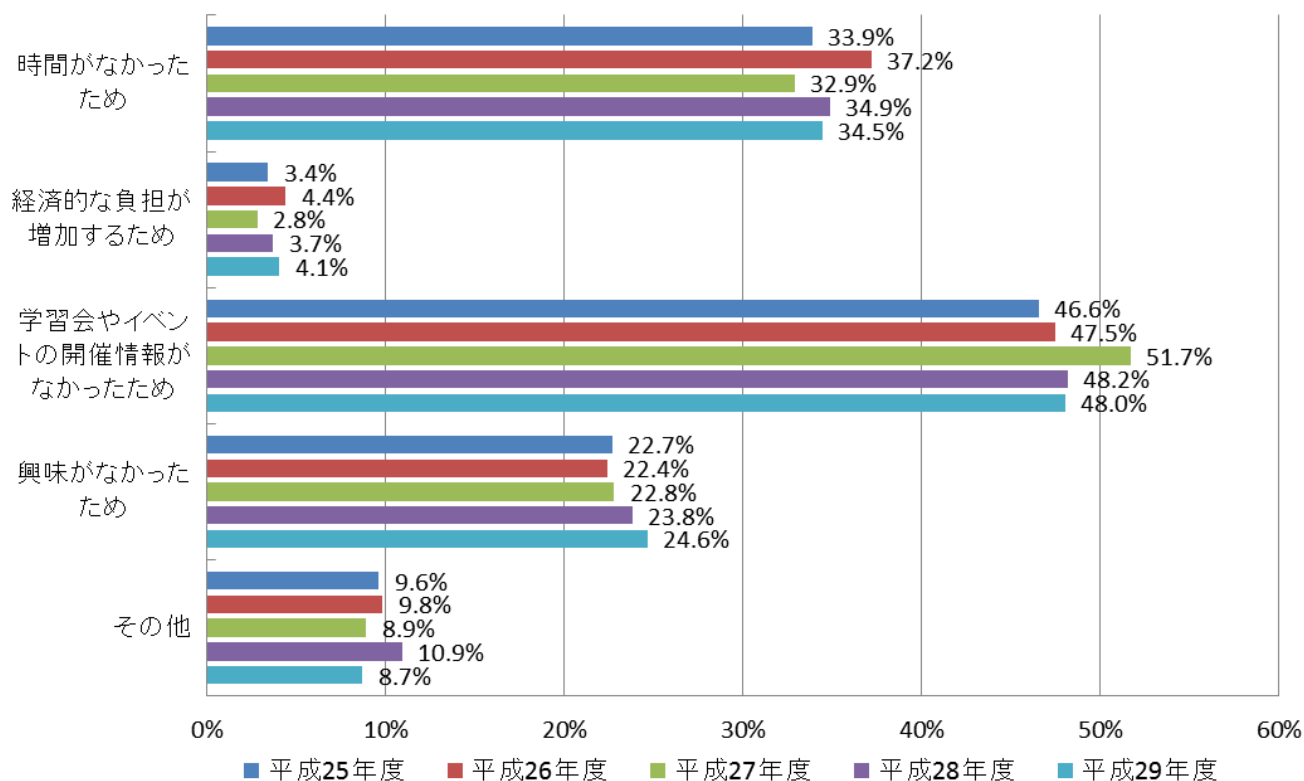
■属性別回答

	合 計	あ る	な い	無 回 答
全 体	87	65.5%	16.1%	18.4%
性別				
男 性	51	66.7%	13.7%	19.6%
女 性	35	62.9%	20.0%	17.1%
年 齢 別				
20歳代	5	60.0%	40.0%	0.0%
30歳代	5	60.0%	20.0%	20.0%
40歳代	18	72.2%	16.7%	11.1%
50歳代	11	90.9%	0.0%	9.1%
60歳代	22	63.6%	18.2%	18.2%
70歳代	18	55.6%	22.2%	22.2%
80歳代	7	42.9%	0.0%	57.1%
職 業 別				
会 社 員	30	73.3%	16.7%	10.0%
自 営 業	8	37.5%	37.5%	25.0%
農 林 漁 業	0	—	—	—
公 務 員	5	80.0%	20.0%	0.0%
学 生	0	—	—	—
無 職	31	61.3%	12.9%	25.8%
そ の 他	12	66.7%	8.3%	25.0%
地 区 別				
中央区	20	85.0%	10.0%	5.0%
東 区	22	54.5%	18.2%	27.3%
西 区	18	66.7%	16.7%	16.7%
南 区	10	50.0%	10.0%	40.0%
北 区	15	60.0%	26.7%	13.3%

問7-3. (問7. で「参加していない」と答えられた方) 参加しなかった理由は何ですか。(複数回答可)

問7. で「参加していない」と回答した714人については、「学習会やイベントの開催情報がなかったため」が48.0%と最も高く、次いで「時間がなかったため」が34.5%、「興味がなかったため」が24.6%となっている。

前回調査との比較や過去5年間の推移では、「興味がなかったため」の割合が上昇している。



【回答者の属性別にみた結果】

性別：「時間がなかったため」、「経済的な負担が増加するため」、「興味がなかったため」は、女性の方が男性よりも回答割合が高くなっている一方で、「学習会やイベントの開催情報がなかったため」は、男性の方が女性よりも回答割合が高くなっている。

年代別：「時間がなかったため」は、50歳代が50.9%と最も高く、「学習会やイベントの開催情報がなかったため」は、20歳代が59.4%、「経済的な負担が増加するため」、「興味がなかったため」は、30歳代が6.5%、42.3%と最も高くなっている。

地区別：「時間がなかったため」は、中央区と北区が同率の36.2%と最も高く、「興味がなかったため」は、北区が27.7%、「経済的な負担が増加するため」は、西区が4.9%、「学習会やイベントの開催情報がなかったため」は、中央区が56.8%と最も高くなっている。

【参考】

「その他」の内容

- ・ 年齢及び身体的不自由により足を運べない。
- ・ 自分で考え、学習し、納得したことしかやらない。
- ・ 自分が参加したいと思うものがなかった。

■属性別回答

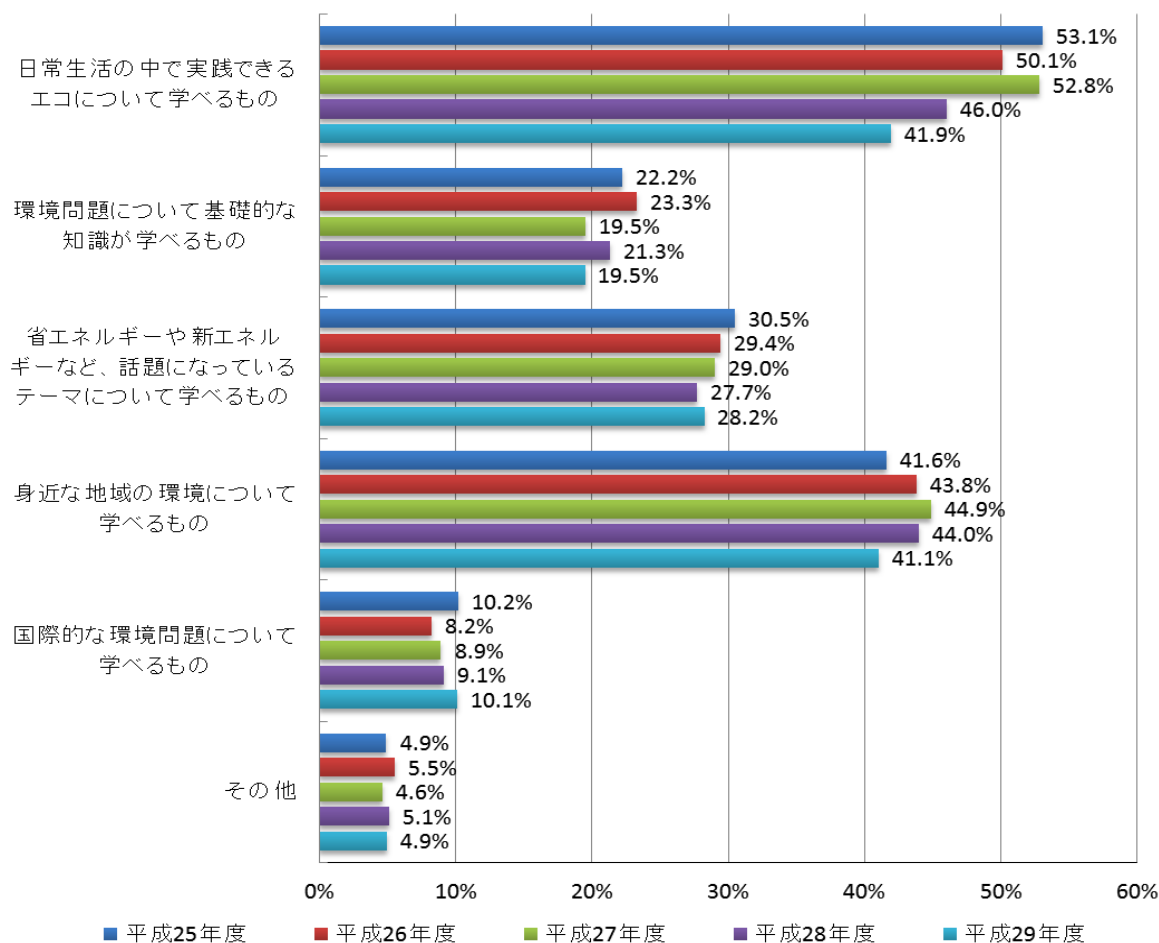
	合計	時間が なかつた ため	経済的な負担が 増加する ため	学習会やイ ベ ン トの開催情 報が なかつた ため	興 味 が な か つ た た め	そ の 他
全体	714	34.5%	4.1%	48.0%	24.6%	8.7%
性別						
男性	366	31.4%	3.6%	52.5%	23.5%	7.7%
女性	344	37.5%	4.7%	43.3%	26.2%	9.9%
年齢別						
20歳代	64	37.5%	1.6%	59.4%	34.4%	4.7%
30歳代	123	35.8%	6.5%	44.7%	42.3%	3.3%
40歳代	107	39.3%	3.7%	40.2%	29.0%	4.7%
50歳代	106	50.9%	4.7%	43.4%	17.9%	6.6%
60歳代	146	35.6%	2.7%	51.4%	19.9%	11.6%
70歳代	116	16.4%	4.3%	55.2%	13.8%	9.5%
80歳代	48	18.8%	4.2%	41.7%	14.6%	31.3%
職業別						
会社員	292	44.2%	3.8%	49.7%	27.1%	4.1%
自営業	47	31.9%	2.1%	57.4%	25.5%	8.5%
農林漁業	4	50.0%	0.0%	50.0%	25.0%	0.0%
公務員	52	38.5%	0.0%	42.3%	30.8%	1.9%
学生	7	28.6%	14.3%	71.4%	14.3%	0.0%
無職	230	22.2%	6.1%	45.7%	20.0%	13.9%
その他	76	32.9%	2.6%	44.7%	27.6%	15.8%
地区別						
中央区	185	36.2%	4.3%	56.8%	21.6%	5.4%
東区	185	32.4%	3.8%	48.6%	27.6%	9.2%
西区	81	32.1%	4.9%	48.1%	23.5%	9.9%
南区	121	34.7%	3.3%	43.8%	24.0%	5.0%
北区	130	36.2%	3.1%	37.7%	27.7%	16.2%

問 8. 今後、どのような内容の学習会等に参加してみたいと思いますか。(複数回答可)

「日常生活の中で実践できるエコについて学べるもの」が41.9%と最も高く、次いで「身近な地域の環境について学べるもの」が41.1%、「省エネルギーや新エネルギーなど、話題になっているテーマについて学べるもの」が28.2%となっている。

前回調査と比較すると、順位や割合に大きな変化はみられない。

過去5年間の推移では、「日常生活の中で実践できるエコについて学べるもの」や、「身近な地域の環境について学べるもの」が毎年上位を占めており、市民の生活に密着した内容のものが求められていることがうかがえる。



【回答者の属性別にみた結果】

性別：「日常生活の中で実践できるエコについて学べるもの」は、女性の方が男性よりも回答割合が高くなっている一方で、それ以外の項目においては、男性の方が女性よりも回答割合が高くなっている。

年代別：「日常生活の中で実践できるエコについて学べるもの」、「国際的な環境問題について学べるもの」は、20歳代が49.3%、15.9%と最も高く、「環境問題について基礎的な知識が学べるもの」、「省エネルギーや新エネルギーなど、話題になっているテーマについて学べるもの」は、50歳代がそれぞれ25.4%、39.0%、「身近な地域の環境について学べるもの」は、60歳代が50.0%と最も高くなっている。

地区別：「日常生活の中で実践できるエコについて学べるもの」は、北区が51.3%と最も高く、「環境問題について基礎的な知識が学べるもの」、「身近な地域の環境について学べるもの」、「国際的な環境問題について学べるもの」は、中央区が、「省エネルギーや新エネルギーなど、話題になっているテーマについて学べるもの」の割合は、西区が31.3%と最も高くなっている。

【参考】

「その他」の内容

- ・ 回収したプラスチックや資源物の再資源化への過程を知りたい。
- ・ 地下水の保護及び保全について知りたい。

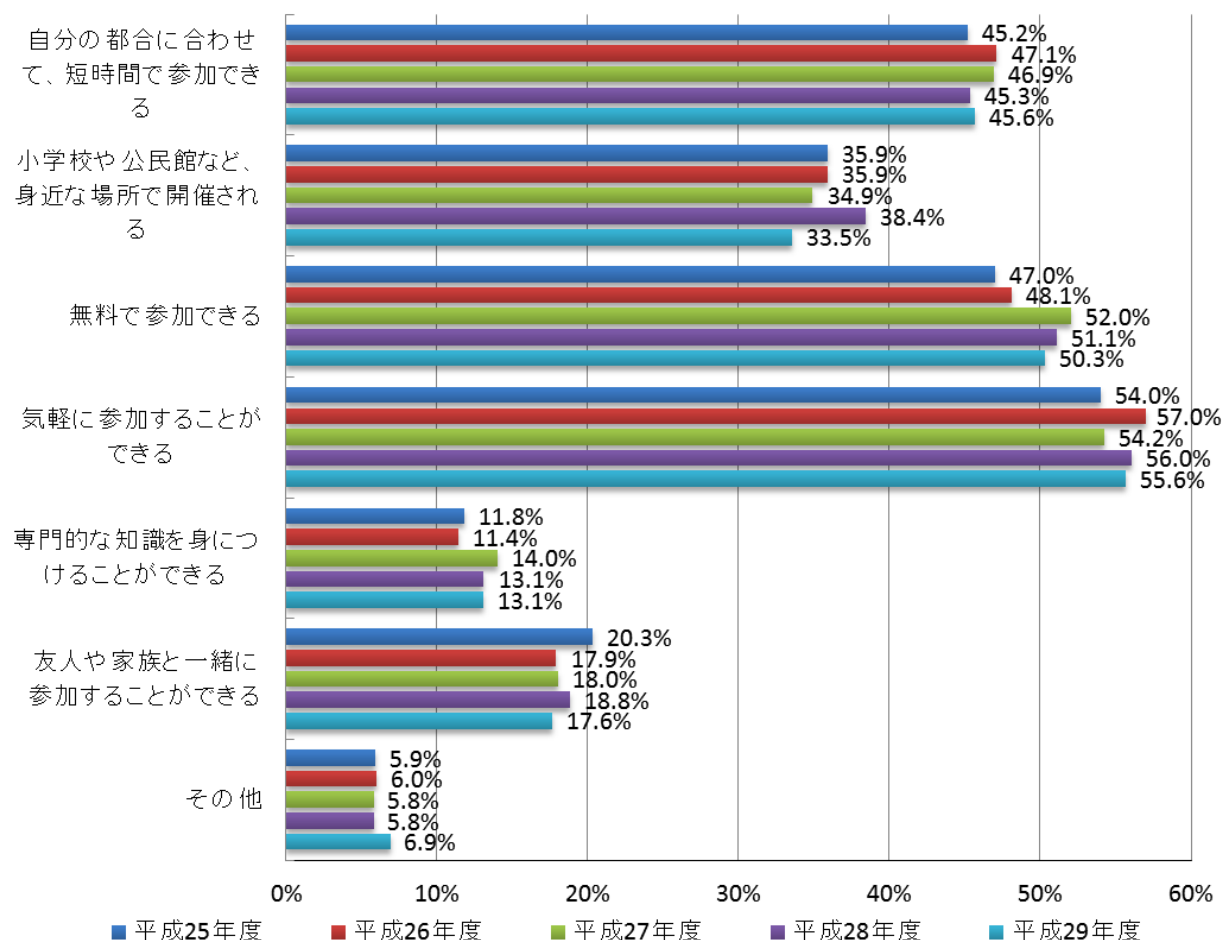
■属性別回答

	合計	日常生活の中で実践できるエコについて学べるもの	環境問題について基礎的な知識が学べるもの	省エネルギーや新エネルギーなど、話題になっているテーマについて学べるもの	身近な地域の環境について学べるもの	国際的な環境問題について学べるもの	その他
全体	811	41.9%	19.5%	28.2%	41.1%	10.1%	4.9%
性別							
男性	421	33.7%	21.4%	29.9%	45.8%	10.2%	5.7%
女性	384	51.0%	17.4%	26.8%	35.9%	9.9%	4.2%
年代別							
20歳代	69	49.3%	20.3%	23.2%	39.1%	15.9%	7.2%
30歳代	128	47.7%	18.0%	27.3%	33.6%	15.6%	6.3%
40歳代	125	45.6%	18.4%	25.6%	34.4%	14.4%	7.2%
50歳代	118	39.8%	25.4%	39.0%	37.3%	10.2%	1.7%
60歳代	168	45.8%	21.4%	29.8%	50.0%	7.1%	5.4%
70歳代	138	29.0%	16.7%	29.0%	46.4%	4.3%	3.6%
80歳代	60	36.7%	13.3%	16.7%	43.3%	3.3%	3.3%
職業別							
会社員	323	45.8%	22.3%	31.0%	35.9%	11.8%	4.0%
自営業	56	33.9%	17.9%	32.1%	42.9%	12.5%	5.4%
農林漁業	4	50.0%	0.0%	0.0%	75.0%	25.0%	0.0%
公務員	57	43.9%	15.8%	22.8%	38.6%	21.1%	7.0%
学生	7	28.6%	14.3%	14.3%	42.9%	28.6%	0.0%
無職	268	38.4%	16.8%	24.6%	47.0%	5.6%	5.2%
その他	89	41.6%	21.3%	34.8%	41.6%	6.7%	6.7%
地区別							
中央区	206	36.4%	27.2%	30.1%	48.5%	12.1%	4.9%
東区	211	44.1%	18.5%	30.8%	33.6%	8.1%	4.3%
西区	99	42.4%	12.1%	31.3%	41.4%	11.1%	6.1%
南区	131	37.4%	17.6%	27.5%	43.5%	8.4%	4.6%
北区	150	51.3%	17.3%	21.3%	39.3%	10.0%	4.7%

問9. どのような条件が整えば、より環境に関する学習会やイベント等に参加したいと思いますか。(複数回答可)

「気軽に参加することができる」が55.6%と最も高く、次いで「無料で参加できる」が50.3%、「自分の都合に合わせて、短時間で参加できる」が45.6%となっている。

前回調査との比較や過去5年間の推移では、「小学校や公民館など、身近な場所で開催される」、「友人や家族と一緒に参加することができる」が、減少傾向にある。



【回答者の属性別にみた結果】

性別：「自分の都合に合わせて、短時間で参加できる」、「無料で参加できる」「専門的な知識を身につけることができる」、「友人や家族と一緒に参加することができる」は、女性の方が男性よりも回答割合が高くなっている一方で、「小学校や公民館など、身近な場所で開催される」、「気軽に参加することができる」の割合は、男性の方が女性よりも回答割合が高くなっている。

年代別：「自分の都合に合わせて、短時間で参加できる」「友人や家族と一緒に参加することができる」は、30歳代がそれぞれ60.9%、27.3%と最も高く、「小学校や公民館など身近な場所で開催される」は、70歳代が44.2%、「無料で参加できる」は、20歳代が78.3%、「気軽に参加できる」は、60歳代が63.7%、「専門的な知識を身につけることができる」は50歳代が16.1%と最も高くなっている。

【参考】

「その他」の内容

- ・ ネットなどを使って自宅でできるもの
- ・ 子供と一緒に参加できるイベントなどあれば
- ・ 人との繋がりが持てる

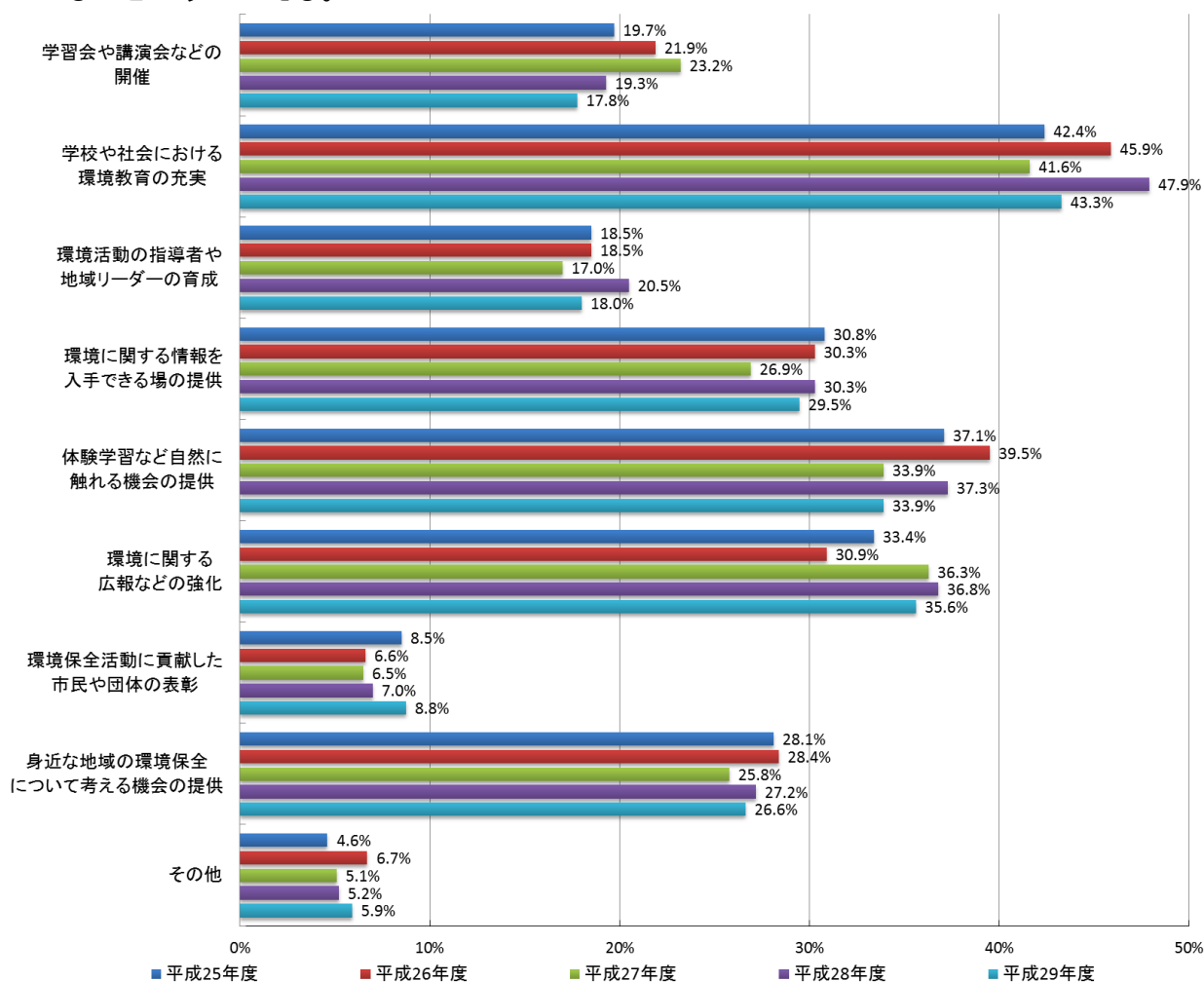
■属性別回答

	合計	自分の都合に合わせて、短時間で参加できる	小学校や公民館など、身近な場所で開催される	無料で参加できる	気軽に参加することができる	専門的な知識を身につけることができる	友人や家族と一緒に参加できる	その他
全体	811	45.6%	33.5%	50.3%	55.6%	13.1%	17.6%	6.9%
性別								
男性	421	42.0%	34.9%	45.4%	56.8%	12.6%	15.2%	7.8%
女性	384	50.0%	32.0%	56.0%	54.7%	13.8%	20.6%	6.0%
年齢別								
20歳代	69	46.4%	18.8%	78.3%	59.4%	15.9%	26.1%	5.8%
30歳代	128	60.9%	35.9%	62.5%	53.1%	14.1%	27.3%	8.6%
40歳代	125	53.6%	32.8%	56.8%	51.2%	14.4%	21.6%	9.6%
50歳代	118	52.5%	26.3%	50.0%	56.8%	16.1%	14.4%	8.5%
60歳代	168	46.4%	32.7%	45.2%	63.7%	14.3%	11.3%	6.0%
70歳代	138	23.9%	44.2%	33.3%	54.3%	7.2%	13.0%	3.6%
80歳代	60	31.7%	38.3%	33.3%	45.0%	10.0%	15.0%	6.7%
職業別								
会社員	323	57.0%	30.0%	59.4%	56.0%	16.7%	20.7%	5.9%
自営業	56	44.6%	25.0%	41.1%	51.8%	12.5%	21.4%	12.5%
農林漁業	4	25.0%	50.0%	25.0%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%
公務員	57	50.9%	26.3%	50.9%	56.1%	15.8%	10.5%	10.5%
学生	7	57.1%	28.6%	42.9%	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%
無職	268	32.8%	40.7%	38.4%	54.1%	9.0%	14.2%	7.1%
その他	89	41.6%	34.8%	60.7%	60.7%	10.1%	21.3%	5.6%
地区別								
中央区	206	47.6%	32.5%	55.8%	60.2%	15.5%	15.5%	5.8%
東区	211	46.4%	36.5%	51.2%	56.4%	11.4%	17.5%	8.1%
西区	99	42.4%	27.3%	47.5%	47.5%	20.2%	15.2%	7.1%
南区	131	42.7%	32.1%	42.7%	56.5%	8.4%	20.6%	6.1%
北区	150	47.3%	36.7%	51.3%	55.3%	12.0%	20.7%	5.3%

問 10. 市民の環境保全意識を高めるために、市としてどのような取組を行えば効果的だと思いますか。(複数回答可)

「学校や社会における環境教育の充実」が43.3%と最も高くなっている。次いで「環境に関する広報などの強化」が35.6%、「体験学習など自然に触れる機会の提供」が33.9%となっている。

前回の調査と比較すると、「環境保全活動に貢献した市民や団体の表彰」以外は減少している。このことから、学校や地域における環境学習・教育の充実、環境活動における地域リーダーの育成、体験学習の場や、環境保全について考える機会の提供が必要であることがうかがえる。



【回答者の属性別にみた結果】

性別：「学校や社会における環境教育の充実」、「体験学習など自然に触れる機会の提供」、「環境保全活動に貢献した市民や団体の表彰」は、女性の方が男性よりも回答割合が高くなっており、それ以外の項目は、男性の方が女性よりも回答割合が高くなっている。

年代別：20歳代から50歳代は「学校や社会における環境教育の充実」が最も高くなっている。60歳代から80歳代は「環境に関する広報などの強化」が最も高くなっている。

地区別：東区、西区、南区、北区は「学校や社会における環境教育の充実」が最も高くなっている。中央区は「環境に関する広報などの強化」が最も高くなっている。

【参考】

「その他」の内容										
・ 人気芸能人と環境保全に対しての意見会など ・ ゴミの量が少なくなれば、お得なたちで還元されるような取り組み ・ 環境保全することで保全した市民に目に見える利益がでるシステム作り ・ 環境に意識が向き、参加できるようなゆとりある個人の経済、時間に対する施策										

■属性別回答

	合計	学習会や講演会など	学校や社会における環境教育の充実	地域活動の指導者や環境リーダーの育成	環境に関する情報の提供	体験学習など自然に触れる機会の提供	環境に関する広報などの強化	環境保全活動に貢献した市民や団体の表彰	身近な地域の環境保全について考える機会の提供	その他
全体	811	17.8%	43.3%	18.0%	29.5%	33.9%	35.6%	8.8%	26.6%	5.9%
性別										
男性	421	19.5%	40.6%	20.4%	30.2%	30.9%	37.1%	8.8%	27.3%	7.1%
女性	384	15.9%	46.6%	15.6%	28.6%	37.5%	34.1%	8.9%	26.0%	4.7%
年齢別										
20歳代	69	18.8%	50.7%	10.1%	24.6%	43.5%	33.3%	14.5%	24.6%	4.3%
30歳代	128	12.5%	50.8%	13.3%	28.9%	44.5%	28.9%	9.4%	16.4%	9.4%
40歳代	125	14.4%	55.2%	18.4%	33.6%	42.4%	28.0%	13.6%	23.2%	8.8%
50歳代	118	15.3%	46.6%	17.8%	33.9%	31.4%	35.6%	7.6%	28.8%	8.5%
60歳代	168	18.5%	38.1%	20.8%	33.3%	31.5%	47.6%	8.9%	37.5%	4.2%
70歳代	138	23.2%	34.8%	22.5%	21.7%	23.2%	36.2%	2.9%	27.5%	0.7%
80歳代	60	25.0%	23.3%	20.0%	25.0%	20.0%	33.3%	6.7%	21.7%	6.7%
職業別										
会社員	323	17.3%	48.0%	17.3%	31.0%	35.6%	34.7%	10.8%	23.2%	7.4%
自営業	56	21.4%	41.1%	12.5%	30.4%	35.7%	44.6%	7.1%	32.1%	5.4%
農林漁業	4	0.0%	50.0%	25.0%	50.0%	0.0%	75.0%	0.0%	50.0%	0.0%
公務員	57	14.0%	45.6%	15.8%	33.3%	42.1%	40.4%	12.3%	33.3%	5.3%
学生	7	0.0%	42.9%	0.0%	28.6%	57.1%	28.6%	0.0%	28.6%	0.0%
無職	268	18.7%	38.4%	20.1%	27.2%	29.5%	35.4%	5.2%	27.6%	5.2%
その他	89	19.1%	41.6%	21.3%	27.0%	36.0%	30.3%	12.4%	28.1%	4.5%
地区別										
中央区	206	18.4%	36.4%	18.9%	29.6%	32.0%	40.8%	9.2%	33.5%	7.3%
東区	211	18.0%	46.0%	15.2%	28.9%	33.6%	33.6%	5.7%	20.9%	5.2%
西区	99	12.1%	38.4%	23.2%	33.3%	37.4%	30.3%	12.1%	21.2%	6.1%
南区	131	20.6%	46.6%	12.2%	26.7%	38.2%	32.1%	8.4%	29.0%	3.8%
北区	150	16.7%	50.7%	22.0%	30.0%	30.7%	38.7%	11.3%	28.0%	5.3%